

コミュニティネット
富永 一成社長



●「コミュニティネット」本社・名古屋市中区錦2の19の18番地、99年5月設立、資本金1,000万円、従業員3人、売上高1億円(06年9月期見込み)、ホームページhttp://www.communitynet.co.jp

トップ群像
アントレプレナー奮戦記

「ナンバーワンよりオーナー」といわれ始めて久しいが、大企業に比べて相対的に経営基盤が弱い中小企業ほどオンライン商品の必要性を感じているようだ。コミュニティネットの富永一成社長はそんな一人。写真付き切手などを活用して独自のアイデア商品を次々に世に送り出している。

写真付き切手発売

幕末シリーズで活路

——売れ行きはどうでした?

富永社長 商品は歴史資料などを編集、デザインした特型フォルダーに80円切手の10枚シートを挟み込んだもの。本体価格は税込み3,000円(送料別)と高くなるそれでもそれぞれ2,000冊以上も売れるヒット商品になりました。

富永社長 写真付き切手は、アニメの主人公やスポーツなどのヒーローを使った商品が発売されている。この手の商品で最大の難関は、肖像権をはじめ権利関係です。承諾を得ることです。

そこで、未開拓だった歴史の中にも絞り、ネットでも人気の高い龍馬関係で企画

には応用編ともいえる新選組「池田屋事件編」も商品化した。今年のNHKの大河ドラマで主人公になってしまった河内一豊も

手の商品で最大の難関は、肖像権をはじめ権利関係です。また、地元知県半田市出身の童話作家、新美南吉の名作「ごんぎつね」が教科書に載って半世紀を経たのを記念して、8月に絵

■インター

ス・ヴィジュアル・アーティストの効率化や開拓にした。都港区から、14の1に移転し始めた。この小さなコンテンツを活用するため、龍馬らを使った企画・販売。写真付き切手でつながんだコンテンツを活用したのを記念して、8月に絵

■開発力強

■インター

パソコン用販売会社、杏樹社長(左)とインターネット制作会社に経営参画した。ところが、すぐに経営責任者に力を入れました。——シリーズ化は?

富永社長 龍馬シリーズでは、第3弾の「高知編」を今年3月に発売し、5月

9月にリニューアル版を毎日キャリアナビで気軽に利用してほしい」といつている。

一発狙い

外為証拠金取引の国内での写真。

外為証拠金

いアマは余裕でマランでなく、ノートで攻めれば得られるやすい

ていた。